

授業改善推進中期プラン 数学〔中学校第3学年〕

昭島市立 清泉中学校

学年等		項 目	内 容
令和 四 年 度 第 1 学 年	令和 四 年 10 月	学習に関する 生徒の実態・課 題	○発言や質問も多く、素直に学習に取り組んでいる。 ▲小学校の計算力が定着していない生徒がいる。 ▲授業に落ち着いて取り組めない生徒、課題への取り組みが不十分な生徒がいる。
		教科で身に付 けさせたい資 質・能力	・基本的な計算力 ・学んだことを生かして考える活用力 ・考えたことを発表する表現力
		具体的な授業 改善の方策	・小テストや家庭学習(宿題)で学習内容の復習と定着を図る。 ・ペア・グループによる話し合い・学びあい活動を取り入れる。
	年度末	第1学年におけ る生徒の達成 度と第2学年に 向けての課題	・発言や提出物等、主体的に学習に取り組もうとする生徒が増えた。 ・学習内容が定着している生徒とそうでない生徒の差が開いている。 ・自宅学習する習慣の定着が不十分な生徒もいるため、継続指導していく。
令和 五 年 度 第 2 学 年	令和 五 年 10 月	学習に関する 生徒の実態・課 題	○発言や質問も多く、素直に学習に取り組んでいる。 ▲基礎的な計算力が定着していない生徒がいる。 ▲授業に落ち着いて取り組めない生徒、課題への取り組みが不十分な生徒がいる。 ▲家庭学習の習慣が身についていない生徒がいる。
		教科で身に付 けさせたい資 質・能力	・基本的な計算力 ・学んだことを生かして考える活用力 ・考えたことを発表する表現力
		具体的な授業 改善の方策	・単元ごとの年14回の中テストや家庭学習(問題集の宿題)で学習内容の復習と定着を図る。
	年度末	第2学年におけ る生徒の達成 度と第3学年に 向けての課題	・学習内容を、相手に分かるようにヒントを与えたり教え合う様子が多く見られるようになった。 ・学習内容が定着している生徒とそうでない生徒の差が開いている。 ・自宅学習する習慣の定着が不十分な生徒もいるため、継続指導していく。
令和 六 年 度 第 3 学 年	令和 六 年 10 月	学習に関する 生徒の実態・課 題	○発言や質問も多く、素直に学習に取り組んでいる。 ○授業内で生徒同士でヒントを出し合ったり解き方を検討したりする様子が見られる。 ▲授業に落ち着いて取り組めない生徒、課題への取り組みが不十分な生徒がいる。 ▲家庭学習の習慣が身についていない生徒がいる。
		教科で身に付 けさせたい資 質・能力	・基本的な計算力 ・学んだことを生かして考える活用力 ・考えたことを発表する表現力
		具体的な授業 改善の方策	・単元ごとの年14回の中テストだけでなく、中テストの振り返りで単元を学ぶ前後の変化を振り返ることによって学習内容の良さや既習事項とのつながりを整理する。
	年度末	中学校3年間の まとめ	